令和３年度全国高等学定時制通信制体育大会第５２回剣道大会ガイドライン

1. 大会参加にあたって
	1. 新型コロナウィルス感染症拡大が懸念される中の開催となります。参加する選手や関係者は、保護者や所属長の同意が必要となります。各々必ず同意を確認してから参加して下さい。【別紙１】「参加同意書」を御活用下さい。各都道府県や所属先で１ヶ月以上保管して下さい。大会事務局へ提出する必要はございません。
	2. 大会当日8/3(火)から２週間後の8/16(月)までに感染者が発生した場合は、発症の２日前から現時点までの行動歴を明らかにする必要があります。**7/20(火)から**の行動歴（いつ、どこで、誰と会った）を記録しておいて下さい。
	3. 選手及び大会参加しようとする関係者は、以下のことを心掛けて下さい。
		1. 不要不急の外出を控える。
		2. ３密（密集・密閉・密接）を避ける。
		3. マスク着用や手洗い・消毒、フィジカルディスタンスの確保を励行する。
		4. 窓等の開放による室内の積極的な換気を励行する。
		5. 健康な身体を維持するために、規則正しい生活を送る。
		6. 大会期間やその前後期間、複数での対面飲食を避ける。

1. 健康状況の把握
	1. 出場チームの生徒、顧問は日頃から検温、手洗い、うがいをこまめに行い、感染防止に努めて下さい。
	2. 大会当日の施設内でも手洗い、うがいはこまめに行って下さい。
	3. 大会運営用としての消毒用アルコール類の用意はありますが、参加者が使用する分については各チームでも用意して下さい。
	4. **選手及び大会に参加する関係者は、大会当日8/3(火)に【別紙２】「体調管理チェックシート①」、【別紙３】「遵守すべき事項」を受付時に提出して下さい。**

　37.5℃以上の場合は、施設への入場はしないで下さい。また、発熱がなくても息苦しさ（呼吸困難）や強いだるさ（倦怠感）等がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合にも同様とします。その際は大会事務局に速やかに報告して下さい。

1. 会場の管理
	1. 大会当日の使用については、既設空調施設により常時換気を行い、開放が適切と判断される窓や扉等を開放し、空気循環を行います。
	2. 本大会は無観客で実施します。試合会場、練習会場に入れるのは選手、マネージャー、監督・引率者、審判、役員等大会関係者のみです。選手やマネージャー以外の部員、応援の生徒・保護者・教員は入場できません。
	3. 選手、監督・引率者、審判、役員等大会関係者は会場内で必ずマスクを着用して下さい。
	4. 会場入り口にて検温を実施し、37.5℃以上ある者は入場できません。
	5. 試合場の選手監督席は試合毎に消毒をします。
2. 入場の制限、施設内での移動
	1. 「３．会場の管理（２）」にもあるように、本大会は無観客で実施します。施設へ入れるのは選手、マネージャー、監督・引率者、審判、役員等大会関係者のみです。選手やマネージャー以外の部員、応援の生徒・保護者・教員は入場できません。
	2. 選手やマネージャー以外の部員、応援の生徒・保護者・教員は、施設外付近（出入口付近、駐車場付近等）にも集合しないで下さい。
	3. 開館前に入館を待つ場合は、他チームと密にならなにようにフィジカルディスタンスを確保して下さい。
	4. 観覧席では各チーム席を離して着席して下さい。チーム内でも必ず１つ以上席を離れて着席して下さい。
	5. 試合場アリーナが密集しないよう、自分の試合の１つ前の試合まではアリーナに入らないで下さい。観覧席で待機して下さい。
	6. 施設内の動線は原則一方通行とします。一部、対面通行となる場合もありますが、譲り合って身体接触がないよう、フィジカルディスタンスを意識して通行して下さい。
3. 式典、試合について
	1. 開会式は３密を避けるため、例年より短縮して実施します。
	2. 試合中は、面マスク（市販のもの、または全剣連推奨のもの）と、飛沫飛散防止のためのマウスシールド（市販のもの）を必ず着用して下さい。面マスクは鼻と口を覆うものとします。
	3. 試合時間（個人戦・団体戦）は４分三本勝負とします。団体戦（リーグ戦）において、勝点、勝者数、取得本数が同等の場合、代表者戦で決します。４分間１本勝負とし、勝負が決するまで行います。延長戦は４分間ごとに区切り、延長戦２回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返します。トーナメント戦の場合もこれに準じます。また、個人戦で勝負が決しない場合もこれに準じます。
	4. 審判員は審判旗をご持参下さい。またマスクを着用して下さい。
4. 大会前、大会中に選手、マネージャー、監督・引率者から感染者や発熱者が発生した時の対応
	1. 以下の手順で、大会参加の可否を可決します。
		1. 代表者が大会事務局へ連絡する。
		2. 大会事務局から代表者へ確認の連絡をする。
		3. 大会事務局で協議する。

（全国高体連定通部剣道専門部　奈良県教育委員会　奈良市　医療機関）

* + 1. 協議の結論を大会事務局より代表者に連絡する。
1. 大会中止の要件
	1. 緊急事態宣言が発令された場合。
	2. 教育委員会等より各都道府県に休校措置が講じられた場合。
	3. 施設を管理監督する行政各機関からの指示により、会場利用が不可となった場合。
	4. 大会運営上」、支障をきたす問題が生じた場合。

【別紙１】

令和　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　高等学校長殿

令和３年度全国高等学定時制通信制体育大会第５２回剣道大会

参加同意書

　令和３年８月３日、ロートアリーナ奈良で開催される「令和３年度全国高等学校定時制通信制体育大会第５２回剣道大会」における生徒の参加について、本人及び保護者として同意し、本同意書を提出します。

<　参加形態　>　どちらかを○で囲む。

大会出場（選手・マネージャー）　　・　　　大会運営補助（大会補助役員）

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）生　徒　氏　名 |  |
| 年　齢 | 歳 |
| 住　所 | 〒　　　　－ |
| 学　校　名 |  |
| 電　話　番　号 |  |
| 保護者氏名（大会参加者が未成年の場合） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |

　　　　※本同意書は、各都道府県や所属校で１ヶ月以上保管すること。

本同意書に記入いただいた個人情報については、各都道府県や所属校が適切に取り扱い、必要な連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。ただし、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合には、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。